

平成 24 年度離島漁業再生支援交付金による取組概要

1 集落協定の概要

都道県名：愛媛県

市町村名：松山市

協定締結集落名：安居島集落

交付金額：2, 5 8 4 千円

協定参加世帯数：1 9 人（うち漁業世帯 1 9 人）

2 協定締結の経緯

安居島集落は、良好な漁場を有し、一本釣り、刺し網が行われている。離島というハンディを抱え、基幹産業である漁業において、漁業者の減少や高齢化が特に進行している。また、魚価の低迷に加え燃料費の高騰により、厳しい状況におかれている。こうしたことから、沿岸漁業資源の維持・増大、漁場環境の保全、漁業集落の活性化、所得の向上を目指して離島交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・キジハタの資源増大を図るため、種苗放流を行った。（1, 250 尾）
- ・景観や自然環境を保全するため、集落周辺の海岸清掃を実施した。（年間 1 回）
- ・密漁や違反操業又は違反漁具の使用等から地先資源の保護及び漁具の保全を図るため、漁場監視及び夜間監視を行った。（年間 50 回）

②集落の創意工夫を活かした取組状況

- ・所得の向上と集落の活性化を図るため、集落でヒジキの共同採取に取り組み、加工方法を検討した。

4 取組の成果

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・キジハタの種苗を放流し、資源の増大を図った。
- ・海岸清掃を実施することにより、自然環境の保全が図られた。
- ・漁場監視を実施することにより、地先資源の保護が図られ、違反操業の減少が期待される。

②集落の創意工夫を活かした取組状況

- ・ヒジキ簡易加工に取り組み、共販出荷を行った結果、加工品の販売が集落の新たな収入源として期待された。（ヒジキ出荷量 1 9 0 kg）

種苗放流



海岸清掃



漁場監視



ヒジキの簡易加工

